

令和2年6月5日

保護者 様

倉敷市立帯江小学校
校長 浅原 真由美

新しい生活様式における学校の取組について

入梅の候、皆様には外出を控えつつもご健勝のこととお喜び申し上げます。また、平素から、本校の教育活動に対し、温かいご支援とご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、6月1日からの通常授業再開にあたり、学校における主な取組をお伝えします。家庭と学校とが連携していくことが感染拡大防止の効果を高めると考えております。感染防止拡大と、子どもたちの学びを保障することの両立が図られるよう保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

なお、今後の状況に応じて対応を変更する場合がありますことを申し添えます。

記

【学校における取組】

- 児童だけでなく教職員も手洗いや咳エチケット、マスクの着用等の基本的な感染症対策を行います。
体育科の学習で、マスクを外すときは間隔をあけて密にならないように工夫します。
- 教職員も発熱等の風邪の症状が見られるときは、自宅で休養します。
- 児童が登校後体調不良になった場合は、保護者の迎えを別室で待つようにします。
- クラスター発生のリスクを軽減するため、3つの条件（換気の悪い密閉空間、多くの人の密集、近距離での会話や発声）の一つ一つが発生しないように配慮します。
※教室の換気（空調使用時も常時2方向の窓を開ける）、机の配置の工夫など
- 登校後すぐに検温結果を確認します。家庭で検温できてない児童は、速やかに学校で検温します。
※現在、学校での検温に大変時間がかかっております。家庭での検温にご協力をお願いします。
- 筆記用具などの物の貸し借り、ハイタッチや握手等の身体が接触するような活動は避けます。
- 教具の共用はできるかぎり避けます。難しい場合は使用後の手洗いを徹底します。（理科の実験用具、体育の球技等）
- トイレ等が混み合う場合や、掃除時間等は、相手との距離を意識するよう指導します。
- 休み時間は、大声を出さないよう、身体的距離の確保を意識して過ごすよう指導します。
- 業間休みや昼休みの後は、手洗い・うがいを徹底します。場合によって手指の消毒を行います。
- 給食の前の手洗いを徹底し、給食当番の児童は、手指の消毒（教室を出る前、配膳の直前の2回）をします。食べる直前までマスクは外しません。机は合わせず、前を向いて食べます。
- 教室や手すりなどの多くの児童が手を触れる場所については、1日1回以上消毒を行います。
- 感染者・濃厚接触者に対する偏見や差別につながるような行為は、断じて許されないものであり、誰もが感染者・濃厚接触者になりうる状況であることを、発達段階に応じて指導します。

ご家庭と学校が協力しながら、子どもたちが安心して学べる環境をつくっていただけるよう教職員一同取り組んで参ります。ご理解とご協力をお願いいたします。